

# 第1回 四国圏広域地方計画協議会幹事会 議事概要

日時：平成21年3月27日（金）13：30～14：20

場所：高松サンポート合同庁舎 1306, 1307 会議室

## 1. 開会

(進行：四国圏広域地方計画推進室（以下、「推進室」）)

○挨拶 国土交通省 四国地方整備局 四国圏広域地方計画推進室 油谷室長

## 2. 議事

### 1) 四国圏広域地方計画協議会幹事会について

推進室より規約（案）説明

【資料-1 四国圏広域地方計画協議会幹事会 規約（案）】

- 意見・質問等なし
- 平成21年3月27日施行とする。

### 2) 四国圏広域地方計画中間整理（案）について

(進行：推進室)

推進室より資料説明

【資料-3 四国圏広域地方計画に関するプロジェクト検討参考資料（プロジェクト 骨子及び説明 図表）】

意見交換

愛媛県：

愛媛県は、従前より意見をだしてきたが、3部に本四架橋の料金引き下げといった文言を明示してほしい。また、4部のプロジェクトの中にも本四架橋の料金値下げに向けた取組を明示して欲しい。

理由として今後、値下げに関して実施内容や実施主体が明確でないという回答であったが、プロジェクトの中に書かれている取組の実施主体も、全てが明確にはなっている訳ではないと思う。料金値下げについてだけが記載できない理由が理解できないが如何か。

推進室：

実施主体については、これまでも担当者会議等での検討の過程で実施主体を含めて進めてきている。中間整理（案）には明示していないが、実施主体は、具体的取組と併せて、これから整理していくべきであると考えているが、現段階では本文への記載は考えていない。

本四架橋の料金引き下げについては、取組の実施主体がどこになるのか明確でないため記載できないという回答をさせて頂いた。

愛媛県：

値下げの実施主体が具体的にどこであるかということではなく、四国として本四の値下げについて促進のために取り組んでいくという方針を書いて欲しい。四国4県知事が集まった料金引き下げに関する協議会が設立準備中であるので、そういう取組を書いて欲しい。実施主体が不明であるので書けないというのが理解できない。これはまだ検討して頂ける余地はあるのか。

**推進室:**

非常に大きなテーマである。経済対策として始まったばかりで、少なくとも今の時点で盛り込むのは難しい。

今回の骨子(案)で個別プロジェクトを記載しているが、最終的に協議会の中でどこまで書くか、もしくは書かないかという議論を今後していく。料金引き下げは大きなテーマなので、協議会のメンバーだけの意見で集約をするという形が取れるかどうか、今の段階では難しい。

**徳島県:**

愛媛県の意見に補足。資料-3の7ページ「圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」に交通インフラの整備とある。視点を変えて、新たに何かをつくるのではなく、既存インフラを活用するという視点から、一例として本四架橋などを総論として取り上げる。その手法として高速道路の料金値下げを追記していけるのではないかと思う。既存ストックを活用することは今後必要な視点である。

**推進室:**

意見を承ったこととさせて頂く。

**愛媛県:**

まずは、プロジェクトの中に「黒潮洗う南海輝きプロジェクト」を取り上げて頂き感謝する。期待の高まる地域であるため、非常に有り難い。

次に、地域力向上プロジェクトに関して、四国と九州の海峡部連絡プロジェクトを盛り込んで欲しい。地域力向上プロジェクトに記載して頂きたいが、無理であれば長期的な視点としてどこかに位置づけて欲しい。国の計画にも長期的視点とはいえプロジェクトが記載されており、九州圏でもなんらかの形で位置づけられると聞いている。本計画期間内で出来るとは考えていないが、検討課題という形ででも位置づけて残して欲しい。協議会の方でも意見が出ていると思うので、我々としては強く要望する。

**推進室:**

これも非常に大きなテーマである。最終的にどういう記述が出来るかということも含めて、今後、相談をしながらになると考えている。全国計画の中ではおっしゃるとおり記述があるが、全国計画なりの考えでの整理であり、九州圏ではどうするのかというのは、まだはっきり決まっていないと伺っている。今後どうしていくかについては、関係機関と相談しながら整理したい。

**愛媛県:**

全国の計画にあって地方の計画に何も反映されていないとなると逆におかしい。それを受けた形での記載がないと全国の計画を実現できないと考える。

#### 高知県:

まずは、「黒潮洗う南海輝きプロジェクト」については、取り上げて頂き感謝している。続いて、共通の認証制度が2つ上がっている。3ページの「CO<sub>2</sub>認証制度」と5ページの食ブランドについて、「4県共通の認証制度」とある。四国圏として先進的に取り組むといった大きな方向性が書かれている。それ自体は良いと思うが、共通の制度を作ることが四国のブランドを形成することになるのか疑問である。四国のブランドとして、何を戦略とするのか目指す方向を打ち出した上で、それに向かって、各県が独自に認証制度や取組をつくり、食を含むという視点で企業や経済団体と一緒にあって積極的に取り組むことができないかと思う。そうしなければ四国のウリに繋がらないと思う。

#### 推進室:

意見を承ったこととさせて頂く。

本日頂いた意見も踏まえて、本中間整理を市町村意見提案資料とさせて頂く。

### 3) その他

(進行: 推進室)

#### 推進室より資料説明

【参考資料-1 国土形成計画広域地方計画に係る計画提案について】

【参考資料-2 広域地方計画 想定スケジュール (案)】

○計画策定作業は、「地方ブロックの社会資本の重点整備方針」の策定状況を踏まえ同時に進める。

○市町村提案は4月1日から28日までの約一ヶ月間でご意見を頂き、6月末頃を目処に第2回協議会を行い、なるべく早い段階でパブコメを実施したい。

#### 愛媛県:

取組などを計画に盛り込む場合、実施主体などの厳しい条件があったと我々は感じているが、市町村から県の方に照会があった場合、市町村に対して厳しく問われると言った方がよいか。問い合わせについてどの程度の感覚でいけばよいか。

#### 推進室:

荒唐無稽な提案では計画に反映できないが、ある程度、具体性を持って提案を頂きたく、誰がどういう事をやるのかという事を念頭においた提案が必要である。ただ、あまりきつくすると前向きな提案が出なくなると思うので、両者を勘案しながらご説明して頂きたい。

#### 愛媛県:

出てきた提案に関して、別途ヒアリングなどは行うのか。

**推進室:**

提案の内容の趣旨が理解できない場合、問い合わせは行うが、頂いた提案に関しては協議会の場で諮りながら計画に反映するかを協議していく。

**推進室:**

これまでも市町村ともやりとりをしている。担当者が各地に出向き、意見交換などもさせて頂いている。これまでの流れの中でそれなりに話し合ってきているので大きな食い違いは生じないと考えている。これまでの提案を骨子（案）の中に反映しているものもある。今から予測していない意見が出てくることはあまりないだろうと、市町村の意見はこれまでも吸収させて頂いていると理解している。

同時に2つの計画の相談をさせて頂くということでお手を煩わせることになるが、できるだけ2重にならないように合理化して進めていきたいと考えている。進め方などについてご意見があれば伺っていきたいと考えている。

全体に関してご意見があれば、どうぞ。

**愛媛県:**

2点ほどお願いしたい。基本的には要望は網羅されていると思う。

くどいようだが、本編の3部、35ページにも高速道路料金の引き下げと書かれている。四国版としては、本四料金の値下げを書き込んで欲しい。その方が四国らしいと考えるので、これはぜひお願いしたい。

道路の中期計画の策定を行っているが、各種計画のスケジュール的なことがわかれば教えて欲しい。

**推進室:**

現時点でお話できる状況にないので、情報が入ればお伝えしたい。

### **3. 閉会**